

本年度、強烈走破！研修拡大委員会では、浦安青年会議所の魅力を市民やメンバーに発信し、共に運動を行う同志を募り会員拡大に繋げていくための事業を構築いたしました。

まずは、3月第一例会では、組織としての魅力を高め、共に運動を行う同志を募るために、「これからの社会で活躍するリーダーに必要な条件とは」を開催しました。今回、多くの市内在勤、在住者を中心に応募いただき、早い段階で予定人数を超えたため、入会に繋がりそうな年齢や職業などをあらかじめ、選ぶことが出来ました。また、多くの参加者が講演中メモを取り、次代の担い手となる青年たちに向け人間力を高める素晴らしさを発信できたと思います。講演後来場者からも「早速学んだことを実践したい」というお声もあり、この事業の目的を達成できたものと考えます。

また、6月第一例会では、リーダーとしての品格を学ぶ人材育成のために「支援型リーダーになるための実践セミナー～今こそ高める人間力～」を開催しました。ここでは、リーディングランナーとして活躍するためには、どのようなリーダーが必要されているかを聞き、その後レクチャーを受けながら、自分たち自ら学び、今抱えている悩みや課題をグループワークで話し合い、行動改善変容を考えリーダーとして成長する道筋を考えました。参加者からも、「リーダー側の立場や気持ちが分かりました。」などのお声を頂きリーダーとしての品格を学べたと思います。

そして、12月第一例会では我々の学びの師である卒業生の培ってきた情熱のタスキを繋ぎ青年会議所運動の意義を継承するための「卒業式」を開催いたしました。一部の卒業式では、卒業生によるセレモニーや答辞が行われ長年活躍されてきた卒業生の最後の勇姿を目に焼き付けました。二部では、卒業生が密かに数か月前から練習を重ねてきたダンスを披露し会場を大いに沸かせました。参加者からも、「かっこよくて、素敵な余興でした。」「演出に一捻り入れているところが良かった。」などの言葉を頂き、卒業生が卒業式に込めた熱い思いと、余興としての完成の高さを感じました。最後にはメンバーからのサプライズメッセージが披露され、最後に伝えたい一言と共に映像で流し、涙を流す場面が見られ青年会議所を通じ運動の意義や素晴らしさを感じる事が出来ました。

最後に、私は、委員長として任命されたにもかかわらず、体調を崩してしまいメンバーの研修と会員拡大という重大な担いを受けながら、委員長としての役割を果たすことが出来ず、委員会メンバーには大変助けられました。特に委員会での活発な意見や例会本番での委員会メンバーの実力には、このメンバーであったからこそ成し遂げられたものと思います。委員会メンバーはじめ、LOMメンバーの皆様へ感謝申し上げますとともに、また、OB・OGの皆様や関係諸団体の皆様におかれましても、深く御礼申し上げます。

一年間、本当にありがとうございました。